

# 村 館 城 のあった場所

～土の中の記憶をたどる～

私たちの暮らす大地の下には、数千年もの昔から積み重ねられてきた人びとの暮らしの痕跡が残されています。

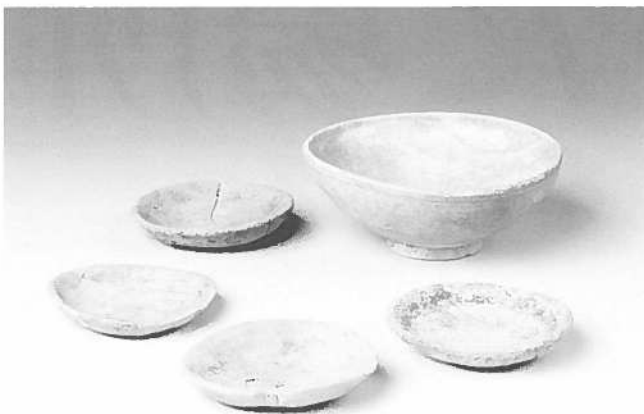
日頃は土に埋もれ隠れていることから「埋蔵文化財」と呼ばれ、地域の歴史を記した古文書や古老の伝承からこぼれ落ちた事実を多く含む、いわば土の中に眠る過去の記憶といえるものです。

近年、水口町貴生川の貴生川遺跡の発掘調査によって、そんな記憶が土の中からよみがえりました。それは、今から約一五〇〇年前の竪穴建物での暮らしからはじまり、武士の台頭とともに領主の館を中心に変貌する村、そして戦国時代の激しい戦乱のなかで土塁・堀を備えた城の姿でした。

いずれもこれまで地域に伝えられてこなかった歴史であり、なかでも鎌倉時代からはじまる一般的な集落から防御施設を備える城への変遷過程は、中世にこの地を支配していた甲賀武士の実像に迫る新資料といえます。

今回の展示では、貴生川遺跡から見つかった陶磁器や漆器などの出土品から当時の人びとの暮らしぶりを紹介、合わせて発掘調査当時の貴重な写真や測量図を通じて、この地にあった村や城の姿を復原したいと思います。

## ■貴生川遺跡出土品(甲賀市蔵)



中国製白磁の碗とカワラケ



古瀬戸の水注



瀬戸美濃の魚形水滴

## アクセス/Access

(公共交通) J R 草津線より草津線乗り換え(貴生川駅下車)、貴生川駅より近江鉄道乗り換え(水口城南駅下車)、水口城南駅より徒歩2分  
 (自動車) 新名神高速道路 信楽 I.C. 甲賀土山 I.C. から約20分

## 甲賀市水口歴史民俗資料館

〒528-0005 滋賀県甲賀市水口町水口5638

TEL: 0748-62-7141 / FAX: 0748-63-4737

開館時間 午前10時～午後5時 休館日 木・金曜日